

資料 5

令和2年5月25日

各区自治協議会委員様

新潟市教育委員会
(担当: 教育総務課教育政策室)

新潟市教育ビジョン第4期実施計画（概要版）の送付について

新緑の候、皆様におかれましては本市の教育委員会業務についてご理解ご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、昨年夏に実施させていただきました新潟市教育ビジョン第4期実施計画(案)に対するパブリックコメントにご協力をいただきとともに、たくさんのご意見をいただき、誠にありがとうございました。皆様からのご意見を踏まえ多様な視点からの検討を行い、令和2年3月に策定することができました。この度、第4期実施計画の概要版を送付させていただきますので、ご覧いただけすると幸いです。

なお、第4期実施計画の本冊については、新潟市ホームページからご覧くださいますようお願いいたします。

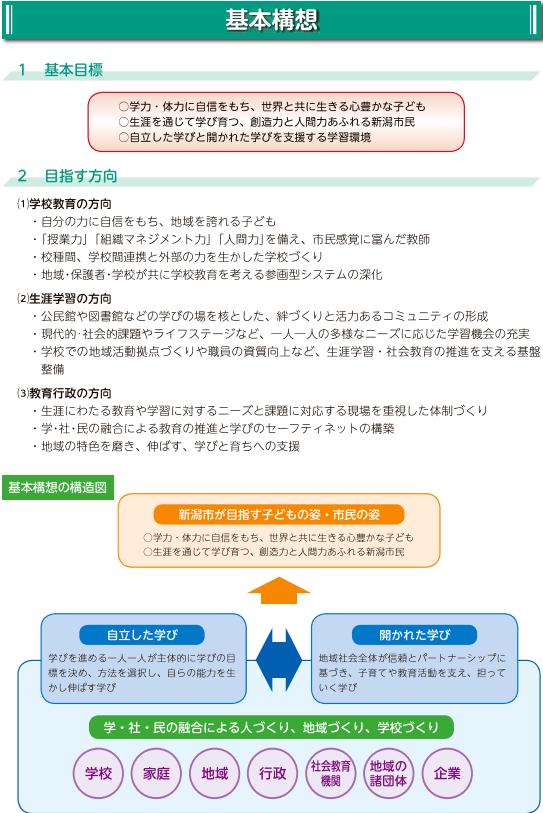
※ 内容の詳細は、「新潟市教育ビジョン」で検索していただくか、下記ホームページをご覧ください。

<https://www.city.niigata.lg.jp/smph/shisei/seisaku/seisaku/keikaku/kyoikuinkai/kyoikuvision/index.html>



(二次元バーコードからもご覧いただけます)

<問い合わせ先>
新潟市教育委員会
教育総務課教育政策室
電話 025-226-3178
Fax 025-226-0030



基本構想を実現する12の基本施策と34の施策

第4期実施計画では、12の基本施策に34の施策を位置付け、基本構想の実現を図ります。

基本 施策(12)	施 策(34)	重 点施 策
1. 健かな学力の向上	1-1 資質・能力を育む授業づくりの推進 1-2 学び続ける習慣・能力を育むキャリア教育の推進 1-3 素材を活用して学ぶデジタル・タブディ・プログラムの推進 1-4 読書活動の推進と新規活用の充実	視点1
2. 健かな心と健やかな身体の育成	2-1 いのちの教育・心の教育の推進 2-2 自由で安全な学びの環境の推進 2-3 体操活動の充実 2-4 体力づくりの推進 2-5 健康づくり・食事の推進 2-6 青少年の健全育成の推進	視点4
3. 創造性に富み、世界と共に生きる力の育成	3-1 地域活性化の充実 3-2 外国語教育・国際理解教育の充実 3-3 情報教育の充実でICTを活用した教育の推進 3-4 社会の変化や新たな課題に応じできる教育の推進	視点1 視点1
4. 共生社会の実現を目指すインクルーシブ教育システムの推進	4-1 子ども一人一人のニーズと課題に対応した特別支援教育の推進	視点4
5. 校種間・学年間連携を生かした特色ある学校づくり	5-1 就学前から義務教育修了までの一貫した教育の推進	
6. 人権を守り共に支え合う社会の推進	6-1 人権教育・国際理解の推進、男女平等教育の推進	
7. 家庭教育の充実と子育て支援	7-1 家庭教育・子育て支援の充実 7-2 乳幼児期からの読書活動推進	視点2 視点2
8. 人生100年時代を見据えた循環型学習の推進	8-1 学びが生かす活躍への支援 8-2 学習成果を生かす活動への支援	視点2
9. 地域と学校・社会教育施設が協働する教育の推進	9-1 地域と共に生きる学校づくりの推進 9-2 広報活動の充実 9-3 地域人材や高等教育機関、企業等との連携の推進	視点3
10. 学びのセーフティネットの構築	10-1 保護者や地域と連携した安心・安全な学校づくりの推進 10-2 教育の機会均等を図るための取組の推進	視点4 視点4
11. 学校教育・生涯学習環境の基盤づくり	11-1 学校建設の整備 11-2 市民の多様な学習に応じた学習環境の整備 11-3 学校適正配置における取組	視点4
12. 市民に伝承される教育関係職員の育成	12-1 教育関係職員の研修・プログラムの充実 12-2 教職員への支援体制の充実 12-3 伝承される教職員の採用・育成・配属	視点5

新潟市
教育ビジョン

これからの社会をたくましく生き抜く力の育成
～学・社・民の融合による人づくり、地域づくり、学校づくり～

第4期 実施計画
(令和2~6年度)

概要版

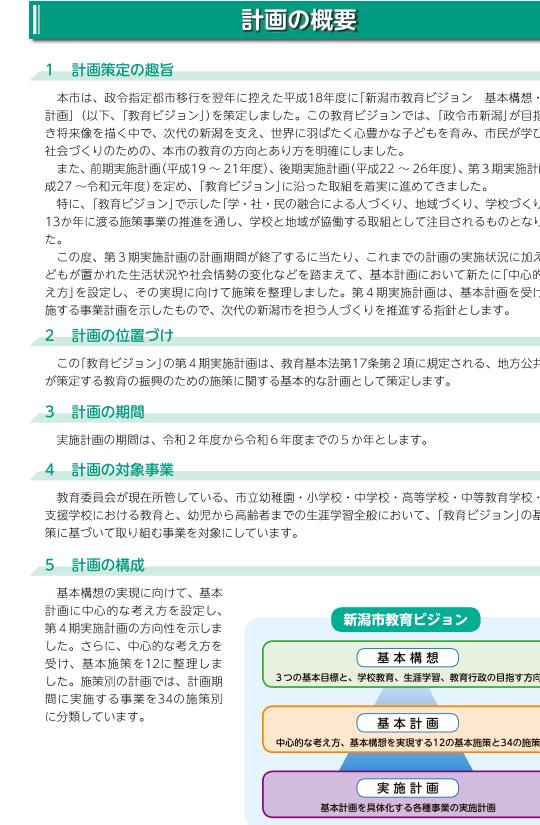
新潟市教育ビジョン第4期実施計画 概要版

編集・発行：新潟市教育委員会 教育総務課 教育政策室
TEL 025-226-3178 FAX 025-230-0401 E-mail somu.eled@city.niigata.lg.jp
■令和2年5月6日まで 〒 951-8550 新潟市中央区学校町通1番町 602番地1
■令和2年5月7日から 〒 951-8554 新潟市中央区古町通7番町1010番地
TEL 025-226-3178 FAX 025-226-0030 E-mail somu.eled@city.niigata.lg.jp

内容の詳細は、「新潟市教育ビジョン」で検索していただき、下記ホームページをご覧ください。
https://www.city.niigata.lg.jp/smph/shisei/seisaku/seisaku/keikaku/kyoukuinika/kyoukuvision/index.html

QRコード

令和2年3月
新潟市教育委員会



※【推進する事業】については、各施策で主要となる事業を掲載しています。

視点1

これからの社会で自信をもって自己実現していく
子どもを育てます。

子どもが目標に向かって、失敗からの学びも糧とし、挑戦し続ける体験を通して子どもの自己肯定感を高めています。
英語も含めて言葉を用いたコミュニケーションに加え、道具としてICT機器を用いたり、行動を通して思いを伝えたりするなど、柔軟なコミュニケーションすることができる力を高めることを通じて、人とのかかわりの中でも自己実現していく子どもを育てています。

子どもたちが互いに認め合い、助け合い、期待をかけ合い、高め合う温かい学校・学級の支持的風土づくりを推進します。

【重点施策と主な推進する事業】

- 1-1 資質・能力を育む授業づくりの推進
〔推進する事業〕 ■主体的・対話的で深い学び」を視点とした教育活動の推進
■家庭学習習慣の定着
- 1-2 学び続ける資質・能力を育むキャリア教育の推進
〔推進する事業〕 ■キャリア教育推進事業
■市立高等学校・中等教育学校後期課程のキャリア教育推進事業
- 3-2 外国語教育・国際理解教育の充実
〔推進する事業〕 ■国際交流推進事業
■外国語教育支援事業
- 3-3 情報教育の充実とICTを活用した教育の推進
〔推進する事業〕 ■学校教育情報化推進事業
■ICT機器を活用した学習活動の充実




これからの社会をたくましく生き抜く力の育成

～学・社・民の融合による人づくり、地域づくり、学校づくり～

「これからの社会」とは、人口減少や高齢化、グローバル化の進展に伴う外国人とのかかわりの増加、超スマート社会の実現など、これまで誰も経験したことのない社会です。本市においても、若者の県外流出等による人口減少や高齢化により、地域の活性化とそれを推し進める人材の確保や育成が必要となってきます。学びを生かしたり、他者と協働したりしながら、課題解決や自己実現に向けて、様々なことに挑戦し続けるなど、これからの社会を「たくましく生き抜く力」育てることで、主体的に物事を遂げることができる人材を学・社・社・民が一体となって育成していきます。

■本市が考える「たくましく生き抜く力」とは
学校教育においては、目標に向かって自らの学びを生かしたり、他者と協働したりしながら、様々なことに挑戦し続ける力、また、その過程で自分を振り返り、自分の成長を見出す力。
生涯学習においては、いくつになっても、何度でも学びに向かおうとする意欲をもち、新たな自分を見出したり、生きがいを見つけたりする力、また、自分の学習成果を更なる活動に生かそうとする力。

【新潟市の教育を推進する3つの視点】

視点1：これからの社会で自信をもって自己実現していく子どもを育てます。
視点2：学びの循環による人づくり、地域づくりを進めます。
視点3：地域と一緒にした学校づくりを進めます。

視点2

学びの循環による人づくり、地域づくりを進めます。

誰もが、いくつになっても、何度でも学ぶことができ、新たな自分を見したり、生きがいを見つけたりすることができる場を提供していきます。
学習成果を人づくりや地域づくりに生かす循環型生涯学習の推進に一層力を入れていきます。

【重点施策と主な推進する事業】

- 7-1 家庭教育・子育て支援の充実
〔推進する事業〕 ■家庭教育指導事業
■子育て支援事業
- 7-2 乳幼児期からの読み聞かせ活動の推進
〔推進する事業〕 ■読み聞かせ活動
- 8-1 学び育つ多世代への支障
〔推進する事業〕 ■いしかわ市民大学開設事業
■現代的課題を学ぶ公民館事業と学習成果を発表する場の提供
- 8-2 学習成果を活かす活動への支障
〔推進する事業〕 ■生涯学習ボランティア育成事業
■地域活動を担う人材の育成




視点3

地域と一緒にした学校づくりを進めます。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入し、地域と学校が目標を共有し、一体となった取組を進めることで、より多くの人材が学校づくりに参画できるようになり、子どもの学習活動をますます豊かなものにしています。

【重点施策と主な推進する事業】

- 9-1 地域と共に学校づくりの推進
〔推進する事業〕 ■コミュニティ・スクール推進事業
■地域と学校パートナーシップ事業



視点4

誰もが安心して学べる環境づくりを進めます。

誰もが、安心して学びに向かうことができる環境を整えるために、経済的な支援や就学支援、特別支援教育の推進、安心安全な学びの場づくり、健康新づくりの支援、学びの機会の提供など、ソフト面とハード面の両面から、一人一人の団り感や意欲に応じた取組を行っています。

【重点施策と主な推進する事業】

- 2-1 いのちの教育・心の教育の推進
〔推進する事業〕 ■道徳教育の充実、福祉教育の充実
- 2-2 自立を促す生徒指導の推進
〔推進する事業〕 ■自律性と社会性を育む生徒指導の推進事業
- 2-5 健康づくり・食育の推進
〔推進する事業〕 ■児童生徒の生活習慣病予防対策事業
- 4-1 子ども一人一人のニーズと課題に対応した特別支援教育の推進
〔推進する事業〕 ■合理的な配慮の提供
- 10-1 保護者や地域と連携した安心安全な学校づくりの推進
〔推進する事業〕 ■地域見守り活動支援事業
- 10-2 教育の機会均等を図るための取組の推進
〔推進する事業〕 ■就学援助制度 ■新潟市奨学金貸付事業
- 11-2 市民の多様な学習に応じた学習環境の整備
〔推進する事業〕 ■図書館サービス事業



視点5

市民に信頼される、魅力ある教育関係職員の育成に努めます。

市民に信頼され、魅力ある教育関係職員であるために、社会の変化や職員のキャリアを踏まえた研修を実施し、一人一人の資質・能力を高めます。
教育関係職員の働き方改革を進め、一人一人がその力を十分発揮できるようにします。

【重点施策と主な推進する事業】

- 12-1 教育関係職員の研修プログラムの充実
〔推進する事業〕 ■教育関係職員の研修プログラムの一層の充実
■「学・社・民の融合」に関する研修の推進